

早めに壁にぶつかったことが強み

F. K.

東京都立大学 法学部 法学科 進学

水戸市立 堀原小学校 卒業

茨中・茨高は授業の進度が早く、先取り学習が行われます。そのため、きちんと授業を聞いていないとついていけなくなることや学習面で壁にぶつかることもあります。ですが、それはメリットでもあり、自分は早めに壁にぶつかることで自分の現在地や苦手を、受験を意識する前に自覚でき、大学受験までに十分な準備ができました。幸運なことに自分は塾へは行かずに、学校の授業や課外と自習だけで志望大学に合格することができました。それには高3になるまでの段階でほとんどの範囲を学ぶ事ができ、本格的に大学受験に取り組むときには学校の授業で演習や対策をすることができたことが大きかったと思います。課外授業も豊富で、苦手な範囲や伸ばしたい面だけを重点的に取り組むことができ、夏休みなどの勉強がダレやすい長期休みにも多く実施されるので、学力の維持に役立ちます。

部活動面では中高6年間弓道部に所属しました。中学生の頃はコロナ禍でうまく活動できなかったのですが、中高合同での練習や2泊3日の合宿など、中高の垣根を超えて楽しく活動することができました。大会に関しても、最後の大会で決勝グループに進むことができて充実した部活動でした。高校文化祭では、文化祭実行委員として活動して各係との調整など良い経験ができました。研修旅行ではカナダのバンクーバーでホームステイや現地の学校との交流を行いました。異国の地でなれないことも多々ありましたが文化や価値観の違いや食事など、驚きと楽しみが洪水のようにあふれる研修旅行でした。

茨中・茨高の良いところは環境です。学校内に自習室が多くあり勉強場所に困ることはありません。先生もいろいろな先生がいらっしゃるのので、自分に合う先生や信頼できる先生が必ず見つかると思います。周囲の友人も優しい人が多く、メリハリがつけられる人が多かったので勉強するときはみんなです勉強でき、楽しむときはみんなです楽しむことができました。

大学進学後は自分の興味ややりたいことをできるように、一生懸命講義やボランティアなどに取り組んで公務員や会社などで社会に貢献できるように勉強を続けていきます。学生生活で得た力を存分に発揮できるように頑張っていこうと思います。